

鳥取県土地家屋調査士会 会報

方 *Direction* 位

<http://tottori-chosashikai.com/>

第170号
12.3.2024

県民のための住みやすい目印。



☆第40回公嘱協会通常総会開催 P 1

目 次

◇ 第40回公嘱協会通常総会開催	1
◇ 令和6年度 第1回業務研修会	3
◇ 令和6年度中国ブロック管内政治連盟会長会議	4
◇ 暮らし・経営なんでも相談	5
◇ 調査士事務所に訪問してみました！	6
◇ 空き家・空き土地及び不動産 こまりごと無料相談会	8
◇ 法務局からのお知らせ	9
◇ 各種お願い	10
◇ 会議録	14
◇ 会の動き	16
◇ 会員の異動	17
◇ 行事予定	17
◇ 事務局 年末年始休日のお知らせ	17

第40回公嘱協会通常総会開催

挨拶

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
代表理事 太田 達 男



公益社団法人鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会第40回通常総会の開催にあたり、協会を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

社員の皆様には、平素から公益法人の適正・円滑な運営に深いご理解とご協力をいただいております。厚く御礼申し上げます。

令和6年元日の午後、能登半島地震が発生し石川県能登半島で壊滅的な被害が起きました。石川協会も地震の影響でいまだに業務が滞り、経済的にも大変苦労されていると聞いております。

また、7月末には東北地方の山形、秋田を中心に記録的大雨でたくさんの被害が出ました。

更に8月8日には日向灘を震源とする地震が発生し、「南海トラフ地震臨時情報」が初めて発表されたところです。人的被害が少なく何よりでしたが、予断を許さない状況は続いているようで、南海トラフ巨大地震の誘発、警戒は今後も続いていくようです。

毎年のように全国で大きな災害が発生しており、鳥取市でも昨年8月、台風7号の影響により大雨特別警報が発令されたのは記憶に新しいところでありますが、河川が氾濫、橋脚が流され、道路が寸断されたところもありました。現在もなお復旧していないところがあるようです。

このように大きな自然災害から復旧・復興をするためには、我々土地家屋調査士が世界

測地系国家座標による地積測量図の作成、法務局地図作成事業を推進することが必要不可欠であると考えます。そのためには鳥取協会としても公益法人としての社会的使命に応えられるよう、すべての地積測量図を世界測地系国家座標で作成できるよう努力・研鑽をしていかなければならないと考えますので、社員の皆様もご理解ご協力よろしくお祈りいたします。

能登半島地震の発生から間もなく、全公連から訃報が飛び込んできました。本年1月15日、全公連顧問であり社員の皆様もよくご存じの寶金敏明先生がご逝去されました。

寶金先生は、私の開業当初から何度も鳥取協会においでになり、何回も講演を拝聴しました。また、鳥取協会でも私が業務部長の時、寶金先生に直接講演依頼し、官公署職員に向けた講演会を開催させていただいたとき、大変お世話になりました。土地家屋調査士の目線で官公署職員に向けて講義をされる唯一無二の先生でした。令和5年度の研修会もこちらとしては寶金先生にお願いする予定だったのですが、体調がすぐれないということでしたので残念ながら断念したところです。本年6月に「寶金敏明先生を偲ぶ会」が開催され、私も参列してきましたが、昨年春ごろから体調を崩されていたと聞いています。お酒好きで愛妻家、全国を駆け回って講演されており、お元気な姿しか思い出せませんが、ご冥福をお祈り申し上げます。

寶金敏明先生の訃報からまたすぐ全公連から訃報が入り、2月1日、全公連理事の高橋宏明氏がお亡くなりになったと連絡がありました。

高橋理事は、鳥取協会が千葉協会に「官民境界立会補助業務」の研修でお世話になったときの千葉協会の当時の理事長で、当日も銚子市から会場の木更津市まで1時間以上かけて車でおいでになり、大変お世話になった方でした。後から聞くと、全公連理事と千葉会の副会長も兼務されていたとのこと、まだお若い方でしたが、過労がたまっていたのか

突然お亡くなりになられたそうです。ご冥福をお祈り申し上げます。

暗いニュースが続きましたが、本年は、オリンピックイヤーでもありました。ついこの前まで、オリンピックの競技が開催されておりましたが、パリ開催なので深夜開催の競技が多く深夜の競技はなかなか見られなかったのですが、海外開催では最多のメダル獲得だそうで、特にレスリングの金メダルの数には感動しました。また、現在甲子園球場で開催されている高校野球では、隣県の大社高校が先日負けてしまいましたが、強豪校を次々と破ってベスト8まで勝ち進みました。県立高校で唯一のベスト8、ジャイアントキリングで感動ものでした。年と共に涙腺崩壊が激しいです。

鳥取協会では毎年7月に「法務局地図作成事業」の入札があり、本年度も入札参加してまいりました。今年度の地図作成の場所は境港市末広町ほか地区で、入札結果は社員の皆



様にも通知したところではありますが、無事落札できました。そして、鳥取地区の社員の皆様にはこの猛暑の中の作業で大変なご苦勞をおかけし申し訳ありませんでした。今後、米子地区の社員の皆様にも大変ご苦勞をおかけすることとなりますが、一致団結していただき業務に励んでいただきますようよろしくお願い致します。

最近また、コロナが猛威を振るい始めたようですので皆様も新型コロナウイルスの感染には注意しましょう。

結びに、本日ご参加の社員の皆様にはお願いばかりで大変恐縮しておりますが、協会役員一同、公益法人として国民の信頼と期待に応えられるよう努力して参りますので、社員の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げますとともに、ご参集の社員の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念し、簡単ではございますが開会にあたっての挨拶とさせていただきます。



第40回通常総会

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

[議事]

日 時 令和6年8月23日(金)
開会 午後3時00分

場 所 鳥取市 鳥取県立生涯学習センター
県民ふれあい会館 5階 講義室

出席者 社員総数 51名
出席社員数 35名
委任状による出席社員 12名
合計出席社員 47名

1. 開会の辞
2. 理事長挨拶

3. 議長選任
4. 出席者数報告
5. 議事録署名者選任
6. 報告事項

第1号報告『令和5年度事業報告の件』
第2号報告『令和6年度事業計画報告の件』
第3号報告『令和6年度収支予算報告の件』
その他

7. 議事

第1号議案『令和5年度収支決算報告承認の件』
その他

8. 閉会の辞

令和6年度 第1回業務研修会

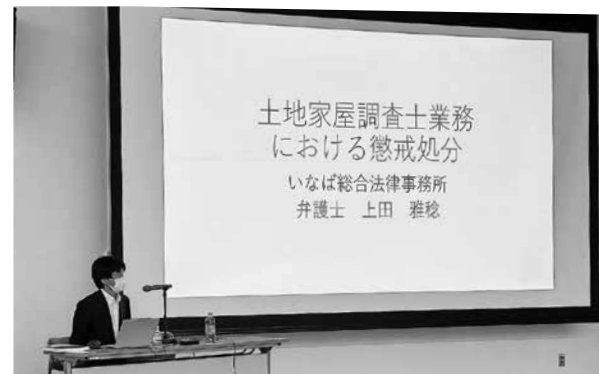
広報員 渡 邊 徳 和

令和6年9月6日（金）鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）において第1回業務研修会が3部構成で開催されました。

第1部は連合会が3月15日に開催した「登記基準点に関する研修会」について野田業務部長からの伝達研修となりました。認定登記基準点の概要、基本三角点等として取り扱われるまでの歴史の説明、調査士に必要なスキルである国家座標による測量についても触れました。専門分野の知識と技術の向上を図ることが倫理綱領にもありますが、農業、自動運転、建設といった分野でも国家座標が要求されているという現状も踏まえ、私たちも新しい技術への対応は急務であると感じました。

第2部はセンターとっとり、吉田センター長からセンターと通りの活動についての説明がありました。受付面談からスタートする実際の動きを関係諸規則4段表の条文と照らし合わせながらの説明をしていただき、改めて運用の流れを確認することができました。

そして第3部はセンターとっとり、副センター長上田雅稔弁護士により「土地家屋調査士業務における懲戒処分」をテーマとしてお話をしていただきました。まずは倫理規定の導入の歴史、処分の種類や基準を説明されたあと、補助者、名義貸し等に関すること、文書偽造や本人確認、登記申請意思確認に関することなど事例に基づき検討しました。その後、非弁行為の定義について再確認し覚書の取り交わしや時効取得のアドバイスといった非弁行為を疑われるようなことについて掘り下げていきました。通常業務で起こりうる事例が多くあったように思います。日頃から違反や非弁行為を疑われるようなことが無いように、注意深く業務に取り組まなければならないと感じました。



令和6年度中国ブロック管内政治連盟会長会議 ご報告

鳥取県土地家屋調査士政治連盟 会長 贅 川 清

令和6年8月2日(金)から3日(土)にかけ、岡山県土地家屋調査士会館に於いて開催いたしました。出席者は長井広島政連会長、高山岡山政連会長、井上山口政連会長、木戸島根政連会長、川野岡山政連幹事長、そして私、またオブザーバーとして杉山日調連副会長をお迎えし、これからの調査士制度を見据え幅広い視野での助言を賜りました。

さて、本会議をこのような形で行うのは初めての試みです。大きな目的は全国的な連盟会員の減少による「会員増強」と「本会・公嘱・政連との三者連携」としました。

まずは中国ブロック各調政連の状況です。(抜粋)

単位政連	会員数(入会率)	会員増強・取り組みなど
広島	162名(39%)	役員は18名。2から3月に定時大会を開催。近年は新入会員の入会が殆どであるが、法人社員の場合は代表者の理解が困難である。役員会で国会議員と勉強会を行っている。
山口	128名(63%)	青調会など若い方の入会率が高い。本会交付式には同席している。定期的に顧問の議員と調査士制度についてレクチャーを行っている。某市長は調査士に理解を示し地籍調査を推している。
岡山	104名(43%)	政連の立上げが遅れたため当初から入会率が悪い。現在は青調会も加わり、総会時に政治連盟について説明の機会をいただき、徐々に成果がでてきている。毎年定期的に山下貴司元法相と勉強会を行っている。
島根	90名(90%)	ほぼ会員には入会していただいている。国会議員との勉強会を実施しており、狭あい道路解消についての持って行き方を考えている。
鳥取	64名(91%)	本会、事務局の協力を頂いて、新入会員にはほぼ入会していただいている。新入会員交付式には政治連盟について説明している。国会議員開催の報告会等には参加、勉強会等については検討している。

中ブロ管内で連盟会員の入会率が50%に満たない広島・岡山政連に対して、各政連の対応等も参考に可能な限りでの増強と、今後更に情報共有を強化し各政連との連携をはかることを確認しました。

「本会・公嘱・政連三者連携」については、主な議題として『狭あい道路解消』への取り組み方、『地積測量図作成にかかる業務発注』にかかる入札制度についての議論、情報交換を行いました。ここは各会において、本会との協調が強く関係しているので、認識の共有と本会の方針に基づいた政策要望等を提案していくことを確認しました。

また、国会議員、地方議員との勉強会を開催し調査士制度にかかるレクチャー実施し、議会提案していく取り組み・仕組みを構築していくことが必要であるとしました。

この三者連携については中国ブロック協議会会長へご理解・協力体制を要望することといたしました。

その他、会費の値上げ、会費未納者への対応など様々な案件について情報共有し終えました。

最後に、本来政治連盟が設立された趣旨からしますと、全国会員の政治連盟への入会率は現在56.1%であります。将来に向けた安定的に、この制度を守り向上していくには、まだまだの状況と言えます。都市部と地方では加入率の厳しさについて要因はそれぞれ違いますが、土地家屋調査士制度の現状を憂い、将来に夢を託し志を持つ50%余りの会員の会費で今が支えられています。

今一度、政治連盟会員の皆様、未加入会員の皆様を問わず更なるご理解のほどよろしく願います。

政治連盟の趣旨・会員増強の意義については、全調政連発行「政連通信」vol. 1 巻末の「政治連盟入会のお願い」を一読願います！

鳥取県士業団体連絡協議会 「暮らし・経営なんでも相談」

広報部長 福 山 英 雄

令和6年10月27日（日）倉吉体育文化会館において「暮らし・経営なんでも相談」が、中国税理士会鳥取支部連合会の幹事会のもと開催されました。

本会から相談員として吉田理事、渡邊会員、私の3名で参加しました。

全相談件数は12件で、他業種の相談員と2名1組で対応にあたりました。

調査士関係は「筆界における越境物の対応について」と「用途廃止した土地に関する土地分筆について」でした。

当日は衆議院議員選挙の投票日と重なり、また投票所にもなっていた関係で、初め予約していた部屋ではなく、1階の教養室に相談室4ブースと各士業の控室としたためか、手狭のような感じでしたが相談件数、待機人数からすると適当な規模でありました。

午後3時頃に会場を片付け、場所を倉吉シティホテルに移し懇親会が行われ他士業の方との意見交換をすることが出来ました。

ご協力いただきました先生方ありがとうございました。



調査士事務所に訪問してみました！

～第4回 蓮佛朗事務所編～

広報員 西川 達哉

今回は、第4回ということで、本企画2年目に突入です。前回宣言致しましたが第10回までの継続を目指しており、第10回を迎える頃には4年目を迎えているということです。継続出来るように頑張ります！

今回は、蓮佛朗先生の事務所をご訪問させて頂きました！蓮佛先生は名前だけ聞けば何となく「いかつい」感じがしますが、とても優しく物腰柔らかな先生です。私が入会後に初めて参加した飲み会で近い席に座っておられて、その柔らかく包容力のある感じの口調と「いかつい」苗字のギャップに驚きました(笑)。その口調につられて、今回も根掘り葉掘りヒアリングしてしまいました！

蓮佛先生の事務所は、鳥取市千代水にございます。私の事務所の2倍くらいの大きさのとても広い事務所に従業員さんが2名いらっしゃいまして、今回もTHE・事務所でした。事務所には倉庫部屋があり、これは訪問させてもらった事務所では初めてだったと思います。また、応接セットもしっかりありました。私のところのなんちゃって事務所とは格が違いますね。



蓮佛先生は、八頭町国中のご出身とのことで、開業以来、国中から通勤されているとのことです。当初は、測量コンサルの仕事に就かれ、その後土地家屋調査士試験合格前までの期間、坂本治先生の事務所で働かれていたとのことです。そして、平成3年、32歳で試験に合格し、土地家屋調査士登録をされ、八頭町宮谷（当時は郡家町）の親族の事務所に間借りして開業されたようです。開業されてから、ゴルフや飲み会にて知り合った司法書士の先生とのご縁もあり、その先生が事務所を構えている東町のビルへと平成4年に事務所を移されたそうです。この東町のビル

には司法書士事務所や弁護士事務所も入っていてTHE・土業ビルという感じです。その後、移転のきっかけとなった司法書士の方も亡くなられ、同級生の知り合いが事務所を構えているビルの1階が空いたということで、令和4年12月に千代水に移転されたということです。事務所移転のタイミングは2回とも「ご縁」でした。私も同級生が好立地の事務所を空けてくれる機会があれば良いのですが。

続いて、仕事用の車を拝見しました。蓮佛事務所の作業車は日産の4輪駆動の軽自動車でした。調査士の作業車が一番「軽バン」が多いと思っていましたが、訪問させてもらった中では軽自動車が2/4で最多です。ご参考までに。



そして、今回も、何か若手が知らないような調査士グッズがないかお聞きしてみました。特にないということでした(汗)しかし、作業車のトランクを覗くととても良いアイテムが出てきました！1点目は、金属製のブラシです。100円ショップで仕入れたとのこと。私はマーキングを消すために丁度良いかなと思いましたが、境界標を探すのに活用されるそうです。2点目は、とても大きなドリルビットです。最初は何に使うのだろうか疑問に思いましたが、プラスチック杭を打ち込む前に予めこのドリルビットで穴を空けるそうです。皆様もプラスチック杭が地中の障害物に当たり困られたことはございませんか？これがあればまっすぐプラスチック杭を打ち込むことが出来るそうです。これは近々仕入れようと思いました。



その他、お勧めグッズとして反射スタフが現況測量に使いやすいのではないかとアドバイスを頂きました。(私は使ったことがないのでイメージがわかりません。)

また、測量グッズは通販カタログにて仕入れられるとのことでした。私は使ったことがなかったのですが、注文したら翌日には届くようでして、ストレスを感じさせないということです。

以上となります。蓮佛先生、大変お世話になりました！そして、今回は次回の訪問先を紹介してもらったのを忘れて帰って来てしまいました。ということで、事務所を訪問させて頂ける先生がいらっしゃいましたらご連絡頂けますと幸いです！次回の記事が、逆指名を頂いた先の事務所なのか、西川が頑張ってお願ひした事務所なのか、乞うご期待ください！

空き家・空き土地及び不動産 こまりごと無料相談会

広報員 山 口 城 二

11月6日(水)～11月8日(金)の3日間、公益社団法人鳥取県宅地建物取引業協会が主催する「空き家・空き土地及び不動産こまりごと無料相談会」が開催されました。

11月6日(水)はエスパック未来中心(中部会場)において13:00～16:00の間、11月7日(木)はとりぎん文化会館(東部会場)において13:00～16:00の間、11月8日(金)は米子コンベンションセンター(西部会場)において13:00～16:00の間それぞれ開催されました。

各会場の土地家屋調査士案件については下記のとおりでした。

中部会場

相談員 鐵本 達夫 会員

相談件数 2件

東部会場

相談員 金 允基 会員

相談件数 4件

西部会場

相談員 井塚 晃聖 会員

相談件数 3件



法務局地図作成事業に係る 次期地図整備計画の策定について

鳥取地方法務局からのお知らせ

法務局・地方法務局では、計画的に法務局地図作成事業を実施していますが、現行の整備計画は令和6年度で終了することから、令和6年3月、次期地図整備計画の策定に向けた基本方針を決定しました。

この基本方針において、次期地図整備計画では、大都市部における地図作成に引き続き注力するとともに、近年、大規模災害が相次いで発生するなど、自然災害リスクが高まっていることを踏まえ、事前の防災・減災及び災害発生後の復旧・復興の円滑化の観点をより重視するとともに、近年の急速な情報化、国際化、少子高齢化等の社会経済情勢の変化に対応したまちづくりの観点も重視する必要があるとされました。そして、これまで「全国実施型」、「大都市型」、「震災復興型」とされていた事業の類型を、「防災・まちづくり型」（現行・全国実施型）、「大都市特化型」（現行・大都市型）、「被災地域復興型」（現行・震災復興型）の三つに整理されています。

また、これまでは、土地の所有者等が個人による地図訂正等で対応することが困難な地図混乱地域が局所的に存在する場合、法務局地図作成事業の対象とすることが困難でしたが、次期地図整備計画においては、新たに「局所混乱型」という類型を設け、対象面積が比較的小さい局所的地区であっても法務局地図作成事業を実施することを可能としています。

当局においても、この基本方針に基づいて次期地図整備計画における実施地区の選定を進めており、令和7年3月中に決定する予定です。

土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、今後とも、法務局の地図作成事業に御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

お 願 い

重要

法定相続情報証明制度に係る代理並びに 戸籍謄本等職務上請求書の取扱いについて

職務上請求書は土地家屋調査士の職務を遂行する上で必要な場合に限り使用し、身元調査等、調査士の職務に関係のないものに使用することはできません。

〔特記事項〕

法定相続情報証明制度により、法定相続情報一覧図の保管及び法定相続情報一覧図の写しの申出は戸籍謄本等職務上請求可能。

今一度、職務上請求書取扱管理規程を確認していただき「職務上請求書」の取扱いに関しまして、下記事項につき、改めて厳守されますようお願い致します。

— 記 —

- 1.職務上請求用紙は、必要分の保持に止め、未使用の同用紙には事前に調査士名の記載及び職印の押印等はしないこと。
- 2.官公署等に対する同用紙の使用に際しては、必要最小限を携帯し用紙の保管・管理は会員自らが行うこと。
- 3.職務上請求用紙の使用状況を明確にするため、同用紙とは別の箇所に管理台帳又は控えの綴りを保管して、いかなる事態にあっても使用状況の把握が行えるよう万全を期すこと。
- 4.土地家屋調査士間といえども、同用紙の貸借は一切、行わないこと。
- 5.車上荒しによる盗難が多発しているため、車から離れるときは、同用紙を肌身離さず持っていること。
- 6.万が一、盗難等の事故が発生した場合には、直ちに所轄警察署に届け出ると共に、調査士会への報告を行うこと。

土地家屋調査士専門職能継続学習(土地家屋調査士CPD)履歴情報の公開について

平成29年6月より、日本土地家屋調査士会連合会のウェブサイトにて土地家屋調査士CPDの履歴情報(過去5年分)が公開されています。本会会員分につきましても準備が整い、同年9月より公開されています。

公開されているポイントの付与は、土地家屋調査士CPDの「認定基準表」に従って、全国共通の基準で適正・公平にポイント(単位)数が付与されていますが、「自己申告」が必要な研修等がありますので、「認定基準表」の備考欄等を参考にしていただき、該当の学習等を終了された会員は、速やかに業務部までご連絡をお願いいたします。

なお公開の対象は、事前に土地家屋調査士CPDの履歴情報の公開に同意された会員のみとしています。

引き続き、土地家屋調査士CPDの趣旨をご理解いただき、本会研修会への出席に努めていただきますとともに、ポイント付与の対象の「日調連eラーニング」の利用も併せてお願いいたします。

※土地家屋調査士CPD履歴情報の検索方法

連合会ホームページ → 土地家屋調査士検索 → 研修履歴欄の数値(ポイント)

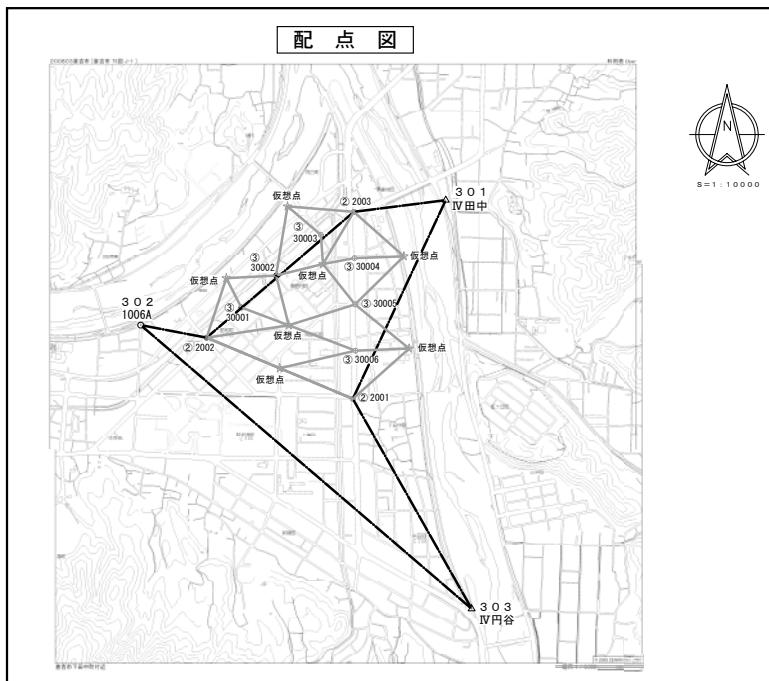
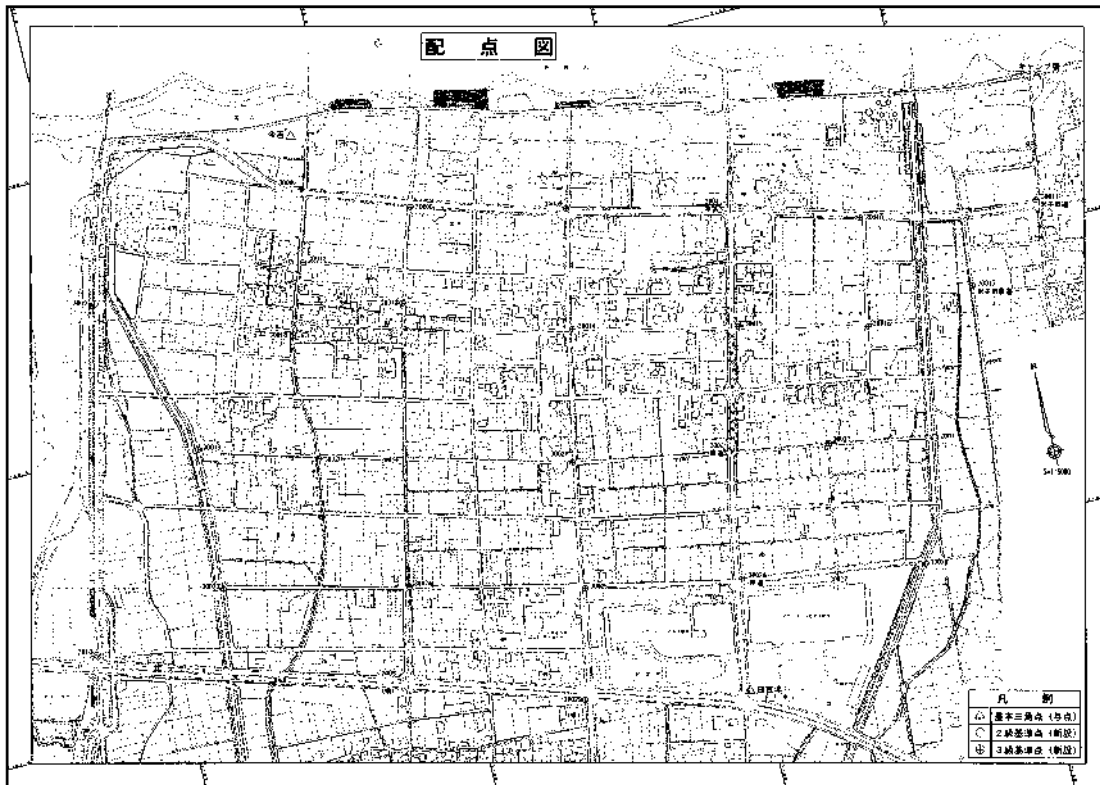
※土地家屋調査士CPD認定基準表の検索方法

連合会ホームページ → 会員の広場 → 研修部 → 土地家屋調査士CPD各種資料 → 4土地家屋調査士専門職能継続学習 認定基準表・コード一覧表

認定登記基準点使用後の使用報告書の提出について (お願い)

倉吉地区、米子地区の認定登記基準点を使用された場合、鳥取会事務局へ使用報告書の提出が必要となります。原則プリントアウトしたものを提出していただくこととしておりますが、遠方であることなどの事情がある場合はFAXあるいはメール（記載していただいたものをスキャニング）でも受け付けますのでよろしくお願いたします。(FAX:0857-24-3633 E-mail:toricho@guitar.ocn.ne.jp)

なお、認定登記基準点は不動産登記規則第10条第3項にいう「基本三角点等」に該当するものです。周辺に当該登記基準点が設置されている土地において、地積測量図を作成するために測量を行う際は、原則として認定登記基準点を使用することが義務付けられております。報告書の様式は、本会ホームページに掲載しておりますのでご利用下さい。



上の地図
米子地区日吉津村内
(イオンモール日吉津から
北西、北東方向)

左の地図
倉吉市内
(昭和町一東巖城町)

湯梨浜町地内（田後一はわい長瀬）



公共基準点使用報告書の提出のお願い

公共基準点使用についての使用報告は、原則、公共基準点使用報告書を用いて、使用後1ヶ月以内に報告書を提出することとされています。公共基準点を使用した場合は下記の方法により報告されますようお願いいたします。

公共基準点使用報告書の報告方法及び提出先一覧

報告先（宛先）		宛先（FAX、Eメール）	備 考
鳥取市	総務部 財産経営課 地籍調査係	FAX (0857)20-3948 電子メール zaisan@city.tottori.lg.jp 成果交付担当者 様あて 〒680-8571 鳥取市幸町71番地（本庁舎4F） TEL (0857)30-8133	使用報告書に職印押印後、FAXまたはEメール（カラーPDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する。原本は各自で保管しておく。
倉吉市	経済観光部 農林課 地籍係	FAX (0858)23-9100 電子メール chiseki@city.kurayoshi.lg.jp 担当 石川 様 〒682-8633 倉吉市堺町2丁目253-1（第2庁舎2F） TEL (0858)27-1002	使用報告書に職印押印後、FAXまたはEメール（カラーPDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する。原本は各自で保管しておく。
米子市	経済部 農林水産振興局 地籍調査課	FAX (0859)56-5201 電子メール chiseki@city.yonago.lg.jp 担当 仲田 様、渡邊 様 〒689-3492 米子市淀江町西原1129番地（淀江支所） TEL (0859)56-3144	使用報告書に押印不要で、FAXまたはEメール（PDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する。原本は各自で保管しておく。 別紙の公共基準点使用条件のとおり
報告先（宛先）		宛先（持参（郵送可）、Eメール）	備 考
境港市	建設部管理課 地籍調査係	〒684-8501 境港市上道町3000番地 境港市 建設部管理課 地籍調査係 担当 中嶋・遠藤 様 電子メール kanri@city.sakaiminato.lg.jp FAX 不可 TEL (0859)47-1064（直通）	使用報告書に押印し、必ず地積測量図を添付して、持参（郵送可）又はEメール（PDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する（FAX不可）。原本は各自で保管しておく。
鳥根県 松江市	都市整備部 土地対策課 地籍調査係	〒690-8540 鳥根県松江市末次町86 松江市 都市整備部 土地対策課 地籍調査係 桶谷 様 TEL (0852)55-5449	

（留意事項）

- ・ 誤送信を防ぐため、送信前には、FAX番号・電子メールアドレスの再確認をお願いします。
- ・ 報告は、**使用後1ヶ月以内**となっておりますので、ご留意願います。

eラーニングにおけるコンテンツ視聴について

「eラーニング」はインターネットを介して、いつでもどこでも受講できる研修システムです。eラーニング開設時からコンテンツも増えていきますので、業務の一助としていただきますようお願いいたします。又、コンテンツ（教材）を最初から最後まで視聴することでCPDポイントが付与されます。

※ eラーニングの視聴方法

①連合会ホームページ内の「会員の広場」（IDとパスワードが必要）へアクセス→②「eラーニング」→③利用規約に同意して入場→④「コース一覧」より選択

（公開されているコンテンツ）

0. eラーニング関連資料

1. 倫理・法令関連研修
2. 業務関連研修
3. 境界関連研修

平成25～26年度研究所研究報告会

第1部門テーマ「土地の筆界に関する鑑定理論・土地境界管理に関する研究」

第2部門テーマ「最新の計測機器を利用した土地家屋調査士業務の研究」

第3部門テーマ「筆界の判断基準と民法上の判断の整合の研究」

第4部門テーマ「東日本大震災の次世代への継承に関する研究」

第5部門テーマ「地籍管理に関する国際標準化についての研究」

第6部門テーマ「諸外国の地籍制度等の実態に関する研究」

平成27～28年度研究所研究報告会

基調講演

第2部門テーマ「最新技術に関する研究」

第3部門テーマ「筆界立会いの代理権・立会要請権・筆界調査権・筆界認証権に関する研究」

第4部門テーマ「空家対策法に対する問題点に関する研究」

第5部門テーマ「諸外国の地籍制度に関する研究」

第6部門テーマ「地籍管理に関する国際標準化についての研究」

会員証携帯のお願い

業務を行う場合において、調査士であることを証明するために必要な際に提示ができるよう会員証の携帯をお願いします。（鳥取県土地家屋調査士会会則第102条第1項）

事務局からの連絡

※期限前の更新をお願いいたします。

会員証・補助者証について期限をご確認のうえ更新をお願いいたします。

（注意：事務局より期限切れの連絡はいたしません。）

必要書類 会員証更新 会員本人写真（3cm×4cm）2枚

補助者証更新 補助者本人写真（3cm×4cm）2枚・更新手数料2,000円

会 議 録

鳥取県土地家屋調査士会

令和6年度 第2回理事会

鳥取県土地家屋調査士会

日 時 令和6年7月5日(金)
午後1時30分～午後4時40分

場 所 倉吉市 エキパル倉吉

会長挨拶

議事録作成者

議事録署名者選任

報告事項

1. 会議・事業
2. 会員の異動
3. その他

協議事項

1. 総合

- (1) 各部事業の具体案について
- (2) 連合会認定登記基準点測量委員会への委員の推薦の件について

2. 総務部

- (1) 次年度総会会場及び日程について
- (2) 三者協議会の意見募集について(担当 司法書士会)
- (3) 筆界調査委員の推薦について
- (4) 事務局の盆休について
- (5) 給与規程の一部改正について(条文について)

3. 財務部

- (1) 令和6年度親睦事業について
- (2) 会費検討委員会(仮)について
- (3) 職員の賞与支給について
- (4) 給与規程の一部改正について(別表について)

4. 業務部

- (1) 令和6年度第1回業務研修会について
- (2) 中国・四国ブロック協議会合同研修会について

5. 広報部

- (1) 全国一斉不動産表示登記無料相談会について

- (2) 出前授業資料の作成について

- (3) 会報「土地家屋調査士」への寄稿について

- (4) その他

- ① 司法書士会からの電子広告についての問合せについて

- ② 鳥取会ホームページ上の動画について

6. その他

令和6年度 第3回理事会

鳥取県土地家屋調査士会

日 時 令和6年9月13日(金)
午後1時30分～午後4時55分

場 所 米子市 国際ファミリープラザ
小会議室

会長挨拶

議事録作成者

議事録署名者選任

報告事項

1. 会議・事業
2. 会員の異動
3. その他

協議事項

1. 総務部

- (1) 会長指導の件について
- (2) 中プロ事務局職員研修会について
- (3) 空気清浄機の購入について
- (4) [センター] 境界問題合同無料相談会について

2. 財務部

- (1) 令和6年度大規模災害対策募金について
- (2) 親睦事業について
- (3) 会議室換気扇・湯沸室電気温水器取替工事費用支出について
- (4) 登記完了証(岡山会様式)の頒布価格について
- (5) 役員報酬について
- (6) 比例会費・固定会費の検討メンバーについて

3. 業務部

- (1) 日調連令和6年度ウェブ研修会について

4. 広報部

- (1) 「暮らし・経営なんでも相談」について
(2) 士業勉強会について
(3) 「空き家・空き土地及び不動産なんでも相談会」について
(4) 土地家屋調査士白書2024の配布について
(5) 出前授業資料の作成について（経過報告）
(6) オリジナルポロシャツ追加販売について

5. その他**公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会****令和6年度 第1回理事会**

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

日時 令和6年7月12日（金）

午後1時40分～午後5時00分

場所 鳥取市 鳥取県土地家屋調査士会
3階 事務局会議室**報告事項**

1. 会議・事業
2. 令和5年度及び6年度事業収益
3. 業務進行状況の報告
4. 各部報告
5. 社員の異動

協議事項**1. 総務部**

- (1) 事業年度経過3ヵ月以内の県への提出書類について
- (2) 総会議案書について
- (3) 総会の運営・進行について
- (4) 社員への総会案内通知について
- (5) 事務局の夏季休暇について

2. 経理部

- (1) 令和5年度決算について
- (2) 令和6年度予算一部修正について

3. 業務部

- (1) 地区会について

4. その他**令和6年度 第2回理事会**

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

日時 令和6年6月9日（金）

午後1時26分～午後4時25分

場所 倉吉市 上井コミュニティセンター
2階 視聴覚室**報告事項**

1. 会議・事業
2. 令和6年度事業収益
3. 業務進行状況の報告
4. 各部報告
5. 社員の異動

協議事項**1. 総務部**

- (1) 事業年度3ヵ月以内の県への提出書類について
- (2) 議員への総会案内について

2. 経理部

- (1) 今年度予算執行について

3. 業務部

- (1) 選定委員会の開催について
- (2) 14条仮払いについて
- (3) 「ネットワーク型RTK法による単点観測法に基づき行う登記多角点測量」について

4. その他**令和6年度 第3回理事会（書面決議）**

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

日時 令和6年11月6日（水）

報告事項

1. 選定委員選任の件

◇ 会の動き

年	月	日	主 要 会 務	摘 要
6	8	2 3	政連中国ブロック管内会長会議開催 賛川政連会長出席	於 岡山県土地家屋調査士会館
6	8	6	中公連理事長会議（オンライン開催） 太田理事長出席	於 太田達男事務所
6	8	9	中プロ役員会開催 中川会長、花岡中プロ理事出席	於 岡山県土地家屋調査士会館
6	8	23	公嘱協会第40回通常総会開催	於 県民ふれあい会館
6	8	23 25	第19回土地家屋調査士特別研修【集合研修・総合講義】開催 ※鳥取会受講者なし	於 兵庫県土地家屋調査士会、リファ レンス駅東ビル
6	8	24	赤沢亮正衆議院議員「がんばらいや日本」開催 政連 賛川会長・森本副会長、本会 福山副会長出席	於 大栄農村環境改善センター
6	8	25	全国一斉不動産表示登記無料相談会開催 相談員 國米剛会員、森木琢磨会員、坂上浩司会員、永美祐輔会員	於 桐友ホール
6	8	28	令和6年度土地家屋調査士ADRセンター担当者会同開催（電子会議） 吉田センター長出席	於 吉田康憲事務所
6	8	29	第1回業務部・研修員合同部会開催（Zoom併用）	於 事務局、各事務所
6	9	5	法務局筆界特定室とセンターとの打合せ会（2回目）開催 吉田センター長、妹尾運営委員出席	於 鳥取地方法務局
6	9	6	第1回網紀委員会開催	於 事務局
6	9	6	第1回業務研修会開催	於 県民ふれあい会館
6	9	7	第19回土地家屋調査士特別研修【考査】開催 ※鳥取会受講者なし	於 三宮研修センター、リファレンス駅東ビル
6	9	13	第3回理事会開催（Zoom併用）	於 国際ファミリープラザ、事務局
6	9	19	研修管理システム説明会Zoom（1回目） 野田業務部長、吉田理事、房安事務局長出席	於 事務局、各事務所
6	9	20	公嘱協会第2回理事会開催	於 上井コミュニティセンター
6	9	21 22	中国ブロック事務局研修開催 房安事務局長出席	於 岡山プラザホテル
6	9	27	中公連第36回通常総会開催 太田理事長、牧田副理事長出席	於 エクセルホテル東急
6	9	29 30	令和6年度土地家屋調査士新人研修開催（東京会場）開催 鳥取会2名受講	於 東京ドームホテル
6	10	3	研修管理システム説明会Zoom（2回目） 野田業務部長、吉田理事	於 各事務所
6	10	4	全公連第2回研修会web開催 太田理事長、田中副理事長出席	於 事務局
6	10	8 9	第1回全国会長会議開催 中川会長出席	於 東京ドームホテル
6	10	10	研修管理システム説明会Zoom（3回目） 鳥取会出席者なし	
6	10	17	狭あい道路解消シンポジウム千葉開催	於 千葉県教育会館 新館大ホール
6	10	25 26	日調連親陸ゴルフ徳島大会開催 鳥取会1名参加	於 徳島市
6	10	27	「暮らし・経営なんでも相談」開催 相談員 福山英雄会員、渡邊徳和会員、吉田康憲会員	於 倉吉体育文化会館
6	10	28	第2回網紀委員会開催	於 事務局
6	10	31	公嘱協会第1回業務部会開催	於 上井コミュニティセンター
6	11	1	令和6年度鳥取県空き家対策協議会開催 中川会長、安養寺総務部長出席	於 倉吉体育文化会館
6	11	6	空き家空き土地不動産こまりごと無料相談会開催 相談員 鐵本達夫会員	於 エースバック未来中心
6	11	7	空き家空き土地不動産こまりごと無料相談会開催 相談員 金 允基会員	於 とりぎん文化会館
6	11	8	空き家空き土地不動産こまりごと無料相談会開催 相談員 高場裕由会員、井塚晃聖会員	於 米子コンベンションセンター
6	11	8 9	中国・四国ブロック協議会合同研修会開催 中川会長、花岡中プロ理事、安養寺・福山・中島副会長、野田業務部長、 吉田理事、國米理事出席	於 ホテルマイステイズ松山
6	11	12	狭あい道路講演会開催打合せ 本会 中川会長、福山副会長、國米理事 政連 賛川会長、杉本幹事長 公嘱 太田理事長、田中副理事長出席	於 事務局
6	11	13	第2回業務部・研修員合同部会開催（Zoom併用）	於 桐友ホール、各事務所
6	11	13	第2回方位編集会議開催（Zoom併用）	於 事務局、各事務所
6	11	15	日調連令和6年度ウェブ研修会開催	於 エキバル倉吉
6	11	18	全公連第3回研修会web開催	於 各事務所

年	月	日	主 要 会 務	摘 要
6	11	22	鳥取県士業団体連絡協議会勉強会開催 中川会長、福山広報部長、吉田理事、原祥二郎会員、森本和彦会員出席	於 ホテルセントパレス倉吉
6	11	22	公嘱協会選定委員会開催	於 上井コミュニティセンター
6	11	25	全公連地区作成実務研修会web開催	於 各事務所
6	11	26	鳥取県土地家屋調査士会・鳥取県司法書士会合同会議開催	於 桐友ホール
6	11	26	三者協議会開催 会長、副会長出席	於 鳥取地方法務局
6	11	29	境界問題合同無料相談会開催 吉田センター長、相談員 江澤孝嗣会員、中田洋一会員	於 鳥取地方法務局
6	11	29	中プロ役員会開催 中川会長、花岡中プロ理事出席	於 岡山県土地家屋調査士会館

◇ 会員の異動

区 分	支 部	氏 名	異 動 内 容	年 月 日
メールアドレス 変 更	東部	桃 実 孝 啓	momo-t@kreb.biglobe.ne.jp	R6.11.5

◇ 補助者の異動

事 由	支 部	補 助 者 氏 名	会 員 ・ 法 人 名	年 月 日
解 職	東部	永 美 か よ	永美一雄事務所	R6.8.20
使 用	西部	濱 崎 俊 英	岩佐 昇事務所	R6.10.1
使 用	西部	濱 崎 俊 英	猪狩英明事務所	R6.10.1

◇ 行事予定

年 月 日	行 事 ・ 事 業	備 考
令和6年12月6日	第4回理事会	於 事務局
令和6年12月6日	公嘱協会第3回理事会	於 桐友ホール
令和6年12月14日	親睦事業 宅建協会・調査士会ボウリング大会	於 米子市 Y S P ボウル
令和7年1月15日～16日	第2回全国会長会議・賀詞交歓会	於 東京ドームホテル
令和7年1月15日	第3回方位編集会議	於 事務局
令和7年2月16日～17日	令和6年度土地家屋調査士新人研修(大阪会場)	於 大阪
令和7年3月13日～14日	全調政連第25回定時大会・第1回会長会議	於 都市センターホテル

編集後記

いつまで暑さが続くのかと思った今夏、ようやく秋らしい現場仕事がしやすい気候となりました。「猛暑の年は豪雪になる説」というものがあるそうですが、今回はどうなることか心配をするこの頃です。さて、西川広報員担当の事務所訪問が早くも4回目を迎えております。ぜひうちの事務所も紹介してほしいと思われる方がおられましたらお近くの広報員へご連絡ください。

広報員 渡 邊 徳 和

事務局 年末年始休日のお知らせ

12月30日(月)～1月3日(金)

年末年始休日のため事務局を閉館致します。
緊急の場合は本会役員の自宅まで連絡をお願い致します。

方 位 第170号

発行日 令和6年12月3日
発 会 鳥取県土地家屋調査士会

鳥取市西町1丁目314-1
TEL (0857) 22-7038
FAX (0857) 24-3633

土地家屋調査士の働き方を変える。

TREND REX

土地家屋調査士業務支援システム【トレンドレックス】

Windowsタブレットにも対応!
※一部機能を除く



土地家屋調査士の業務をワンパッケージでサポート!

「TREND REX」は、不動産表示登記業務に必要な各種書類の作成（登記申請書・委任状・不動産調査報告書等）から事件管理・顧客管理・立会の管理に至るまで、調査士業務の効率化および省力化をサポートします。

受託・事件管理

情報収集

調査・測量・図面作成

書面作成

調査報告書

登記申請書

オンライン申請

報酬額計算



30日間無料体験版ご提供中!

ホームページからダウンロードしてお試しいただけます。

福井コンピュータ株式会社

中四国営業所 / 広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター11F

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・さいたま・千葉・東京・川崎・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・別府・宮崎・鹿児島・那覇

●製品情報・カタログ請求・各種お問い合わせは

[福井コンピュータグループ総合案内]

0570-039-291

福井コンピュータ 🔍 検索

https://const.fukuicompu.co.jp

3D計測で現地測量の効率化を実現



Laser Scanner Total Station
GTL-1200

レーザースキャナー搭載型 トータルステーションが進化!

- ・トータルステーション測量とレーザースキャナー計測が1台で可能
- ・点群密度が従来機の2倍(スーパーファインモード搭載)
- ・Wi-Fiモジュール搭載
- ・遠隔操作、リアルタイムデータ確認に対応(Collage Site*) *オプション
- ・自動対回観測に対応



Smooth Drive Control™搭載! 新たなモーター制御技術でスムーズなプリズム追尾を実現!

- ・世界最速!* 新制御超音波モーターダイレクトドライブ
- ・世界最小!* 高い機動性を誇る超コンパクトなボディ
- ・世界最軽量!* モータードライブTSながら5.7kgを実現
- ・UAV 測量、ICT 施工制御、ハイブリッド・サーベイ・システムへアプリケーション拡大!



Geodetic Total Station
GT-1200/600
シリーズ

*モータードライブトータルステーションとして。2020年8月当社調べ

高い測位性能と圧倒的な機動力が 測量作業を変える!

- ・全ての衛星に対応
- ・スリムな形状で軽量・コンパクト
- ・LongLinkデータコミュニケーション
- ・ハイブリッド・サーベイ・システムに対応
- ・壁際や境界確認等の狭小現場に最適



GNSS受信機
HiPer CR

有限会社 松村計量器店

〒683-0054 鳥取県米子市糺町1-163-4
TEL:0859-33-5311 FAX:0859-33-5312

株式会社 トプコンソキア ポジショニングジャパン

大阪オフィス 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-5-15 進徳第六ビル 2階
TEL : 03-5994-0671 <https://www.topconpositioning.asia/jp/ja/>

SOKKIA

次世代モータードライブ トータルステーション



iX

マニュアル TS と
同等の質量 5.7kg

最軽量

最小

最速

超音波モーターによる
180°/秒の旋回性能

モータードライブ
世界最小サイズ

- ・ iX-1203/1205 自動追尾モデル
- ・ iX-603/605 自動視準モデル

測距精度：1.0mm+2ppm
測角精度：3"(iX-603) / 5"(iX-605)
防塵防水：IP65
旋回速度：180°/秒
WindowsCE / MAGNET Field 搭載



iM100 Series

- エントリー マニュアル TS
- 新設計 EDM
- 測距精度 1.5mm + 2ppm
- ノンプリズム測定最大 1,000m



GCX3

- 手のひらサイズの
GNSS 受信機
- QZSS/BeiDou 対応
- 10 時間の連続観測

【測量機器に関するご質問・ご相談】
ソキア測量機器コールセンター
フリーダイヤル
0120-78-4100

【デモンストレーションのご要望・資料請求先】
有限会社 楠衡器製作所 TEL:0857-26-2266
有限会社 松村計量器店 TEL:0859-33-5311
有限会社 ソキワーク TEL:0852-31-4300



Trimble S7

ビデオサーチからスキャン機能まで
多機能サーボトータルステーション



Trimble R12i
+登記多角点観測オプション

手軽な斜め観測と便利なオプションで
GNSS 観測を誰でも簡単に確実に



Trimble X9

機動力と品質を兼ね備えたミドル機。
一歩先の性能が求められる業務に

Trimble が提案する最新ソリューションで 日々の測量作業を革新

いつでも、どこでも、新しい測量体験を。

お問い合わせ先

株式会社トリンブルパートナーズ中国 岡山営業所

〒700-0976 岡山県岡山市北区辰巳 8-101 コーポことぶき
TEL: 086-242-3020 FAX: 086-242-3022
<http://www.tp-c.jp/>

株式会社 **ニコン・トリンブル**
<https://www.nikon-trimble.co.jp/>

測量機器総合保険 (動産総合保険) のご案内

日本土地家屋調査士会連合会共済会 測量機器総合保険の特徴

「土地家屋調査士賠償責任保険」とは異なりますのでご注意ください。

会員が所有・管理する測量機器(製品No.のある機器に限る)について

**業務使用中、携行中、保管中等の
偶然な事故による損害に対し、
保険金をお支払いします。**

例えば

1

測量中誤って
測量機器を倒し壊れた。



2

保管中の測量機器が
火災にあい焼失した。



3

測量機器を事務所、自宅等
に保管中に盗難にあった。



等

●個別にご加入されるよりも保険料が割安です。

保険金額200万円の年間保険料

測量機器総合保険(本制度): 31,300円

動産総合保険(個別加入): 83,820円

●免責金額はありません。

このチラシは動産総合保険の概要をご説明したものです。詳細はパンフレット等をご覧ください。

ご加入ご検討の方、パンフレットをご希望の方は桐栄サービスまたは三井住友海上までご連絡ください。

保険期間

2024年4月1日午後4時から2025年4月1日午後4時まで

※保険期間の中途での加入もできますので、ご希望の場合には桐栄サービスまでご連絡ください。

約63%
割安!

お問い合わせ先

日本土地家屋調査士会連合会共済会

取扱代理店

有限会社桐栄サービス

東京都千代田区神田三崎町1丁目2-10

土地家屋調査士会館6F

TEL 03(5282)5166

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

東京都千代田区神田駿河台3-11-1

TEL 03(3259)6692